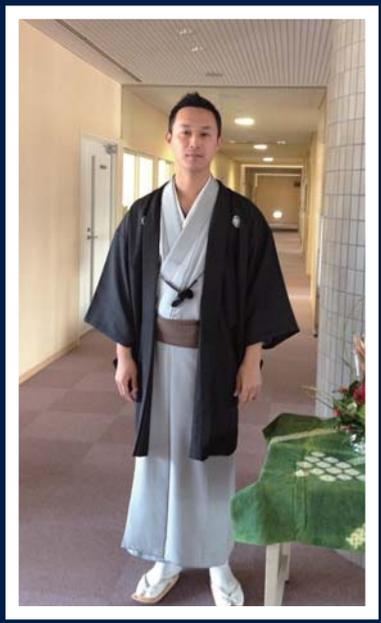


ともに、未来を創ろう

山添藤真

ご挨拶

謹んで新年のご祝辞を申し上げます。
旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。
本年も相変わらず、よろしくお願い致します。
みなさまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



『平成24年度予算編成について』

町長 山添 平成24年度予算編成方針は、
11月1日に、平成24年度の予算編成方針を庁舎内の各課長等に示しております。私は、その中で、「国や府の動向を見極めるとともに、関係機関との連携を密にして情報把握に努めていただき、的確な見通しでの予算要求を行ってください」と指示しております。

町長 山添 現在、与謝野町では平成24年度予算編成の編成過程にあります。当町では、町長から編成方針が出され、各課が方針に従って予算要求をした後、予算査定に入るといふプロセスを経ていきます。しかし、予算編成に関する役所内会議は非公開としているため、どのような基準で予算要求がなされ、どのような理由で増額・減額されているのか知ることができないというのが現状です。私は当町が保有している情報もまた税金で生産された町民の所有物であるし、情報開示が進むことによって住民参画は促進されると思っていますので、当町の予算編成過程においても、原則、全面可視化・透明化されるべきだと考えています。

町長 私の考え方は予算編成過程において可視化・透明化、情報の公開には、やはり限りがあると考えております。その理由と致しましては、予算を議会に提案する前に公開してしまうことにつながりますので、議会の議決権を阻害する恐れがあります。また、各分野の予算は各種団体や事業者、個人などの利害関係にも少なからず関わりがあることですので、声の大小や個人の特定意見に左右される恐れや、予算の争奪につながってしまふ恐れもあります。従いまして議員ご提案の予算編成における全面的な可視化・透明化・公表前の情報開示は問題が多いのではないかと考えております。

一般質問

『予算編成過程の開示について』

町長 山添 一般質問でも取り上げたが、再度、予算編成過程の開示について問いたいと思います。町長の答弁では、議決権の侵害、予算の争奪につながるという恐れがあることから、問題があるとのことでした。前者については、議会の問題であり、後者についても、予算編成に関わる者が高い倫理観を持つならば、クリアできると思います。担当課長の見解は？

町長 山添 同見解です。
企画財政課長 町長と同じ見解です。
山添 本補正予算では、1億1613万円が計上されているが、査定前の各課からの予算要求の総額はいくらか。

山添 企画財政課長 データを持ち合わせていません。
山添 当町の財務規則第10条では、企画財政課長が各課からの予算要求を審査・調査し、町長の査定を受ける必要があると定めてあります。その一連の過程について、情報を開示して頂き、議論をおこないたいのですが、

山添 企画財政課長 理事者との調整が必要となります。
山添 先の一般質問での町長答弁では、「議会提出後は補正予算も含めて全てオープンにしている」とのことでしたが、現状はそのようになっています。

一般会計補正予算第6号

第41回平成23年12月定例会が、12月1日～16日の会期で開催されました。本定例会では、与謝野町庁舎問題に関する(仮称)庁舎統合検討委員会設置にともなう委員報償費などを含んだ一般会計補正予算第6号補正予算などの議案を審議しました。本活動レポートでは、私がおこなった一般質問・一般会計補正予算の質疑の一部と、日々の活動の一部をご報告致します。

活動報告

ふるさとを 想う人たち

10月29日(土)



東京丹後人会総会・懇親会に参加しました。100名を超える方々の出席を頂き、楽しく終了しました。総会では、新理事に与謝野町出身で27歳の若者が選出されるなどの「これから」を期待できる変化があり、懇親会では尾上・フジテレビジョン常務監査役や広野・洋菓子ヒロタ代表取締役社長をはじめ、多くの丹後出身者の方々と親睦を深めることができました。故郷と居住地をつなぐ政策のニーズは増すばかりだと改めて感じています。

アジアと つながる

10月下旬



京丹後市観光協会主催「ASEAN 観光連盟国際会議（東南アジア 10カ国の観光関連団体・行政機関で構成される公的な組織体）」が開催され参加しました。最後の夜は、ご家族たちも含めてとてもアットホームな時間を過ごすことができ、「来るまで丹後を知らなかったけど、とても素晴らしいところだと思った。私たちが国に帰り、丹後観光大使としてPR活動をしたい」と話してくれました。

山添藤真後援会懇親会

11月22日(火)



山添藤真後援会懇親会を開催しました。多くの皆さまに参加していただき、多様なご意見・ご要望を伺うことができました。会長挨拶にもあったように、「若い機動力」をいかして、今後も活動していきたいと思えます。

平成24年 与謝野町成人式

1月8日(土)



平成24年与謝野町成人式が開催されて新たに290名が「大人」の仲間入りを果たしました。新成人代表の謝辞には、「この20年、私たちは家族や友人に囲まれて本当に幸せな時を過ごしていたと思返しています」とありました。散り散りに生活していく彼ら/彼女らには、これからの10年も同じように地元とのつながりを大切に幸せに暮らして欲しいと思いました。その10年を過ごしてきた私はそのように暮らしてきたのだろうか。この10年でどれくらい「大人」になったのだろうか。そんなことも考えさせられたひとときになりました。

NEWS

与謝野町30歳の成人式実行委員会の進捗状況について、下記のホームページにてお知らせしています。

今年度30歳を迎える与謝野町在住及び出身者の皆さまのご参加お待ちしております。

30歳の成人式ポータルサイト
www.30seijin.org

ホームページ開設のお知らせ

ホームページにて山添藤真の日頃の活動をリアルタイムでお伝えしておりますので、どうぞご覧下さい。

www.yamazoetoma.com

ツイッター [twitter.com / Toma_Yamazoe](https://twitter.com/Toma_Yamazoe)

[山添藤真フェイスブックページ]

皆さまと、幅広い事柄について「よりオープンに思いや意見を共有したい」と思い、フェイスブックページを開設しました。このページが、皆さまと温かい関係を築くことのできるプラットフォームのひとつとして機能すればいいと思います。

※このページを通じてお寄せいただいた意見やご要望も、

山添藤真が責任をもって対応します。そして、それらの対応状況や結果についても、原則公開していきたいと思えます。

※このページへは、ホームページよりアクセスできます。

山添藤真後援会

〒629-2263 京都府与謝郡与謝野町字弓木493番地

TEL: 0772-46-2031(携帯 080-2077-4591)

FAX: 0772-46-4394

EMAIL: toma.yamazoe@gmail.com